

自民党政調会長・中川昭一氏と外務大臣・麻生太郎氏の 核武装論議容認発言に強く抗議する

さる10月15日に自民党政調会長中川昭一氏が、つづいて、10月18日に麻生外務大臣が、日本の核武装について論議することはかまわない旨の発言を行いました。日本は、非核三原則を厳守し、核兵器の廃絶に向けた取組みを強化すべき立場にあります。日本政治に責任を有する立場にある人物が、核武装論議を容認する発言を安易に行うこと自体、暴挙であり、絶対に許すことはできません。今回の発言を改めて正式に撤回し、国民に陳謝することを求めます。

2006年10月19日

非核の政府を求める京都の会